

「いいこと」が次々起こる幸運な女の練習帳

## 72. “なりたいイメージ”で頭を満たすことが先決！

いま与えられているものだけで満足する必要はありません。

---

マーフィー博士の言葉に次のようなものがあります。

「本当にほしいものを心に甘三言しなさい。そして必ず与えられると信じなさい。そうすれば必ず与えられます」

普通、多くの人々は「得られたもので満足すべきだ」という考え方を教えられ、育ちます。けれども、この考え方は正しくありません。人間に必要なものは、すべて満たされる権利があり、またそのための力も備わっているのです。

潜在意識を正しく活用するならば、あなたは必ず望むものを与えられます。

ですが、「お金がほしい」「いい家に住みたい」「地位、名誉がほしい」「素敵な男性と結婚したい」こういう願望は多くの人が内心で抱きながら、その一方で「そんな俗な願望を抱くことは恥ずかしい」といった声が聞こえ、努めてこのような願望を打ち消してしまいがちです。

おそらくこれらを理性で否定してしまうのは、お金や地位、名誉のみにこだわって精神的に貧しい人間のイメージがあるからかも知れません。

ですが、あなたの心が勝手に描いた想像画をよいものに変えない限り、そのような願望はいつまでも、あなたにとってはレベルの低いものであることをやめません。与えられたもので講足すべきだという考えは捨て去るべきなのです。

ある女性は母親からこうした考え方を吹き込まれて育ちました。養女は「現状に満足する」ように教えられていたために、少しも生長しなかったのです。

あるとき彼女は、潜在重責の偉大な法則を知ることにより明るくなりました。自分にはあらゆる幸せを享受する権利があることを知り、またそれを叶える力の存在に気づいたのです。

しばらくして、彼女は若いハンサムな物理学者と結婚して世界旅行に出かけました。

物質的にも豊かになり、また本物の愛と出会ったことにより精神的にも高められました。

あなたもそのようになりたいなら、まず頭の中を豊富の観念で満たしてしまいなさい。そうすれば、あなたは精神的にも物質的にも思い通りの現実に出会えるでしょう。

---